



2016年1月吉日

日本・オーストリア文化交流会～クライネ・クローネ

ハプスブルグ時代から続く華やかなヨーロッパ社交界を体験 憧れのウィーン舞踏会に一般の日本人が参加できるツアーを実施

日本・オーストリア文化交流会～クライネ・クローネ(代表:クローネマキコ、本部:東京都新宿区)では、舞踏会参加百回以上の経験を持つ代表が、「舞踏会に参加してみたい」と夢見る方々のために、設立以来十数年に渡り毎年、日本から舞踏会に参加するコーディネートをしています。今年も参加に必要なこと(チケット手配・現地ガイドダンス・通訳・ダンスレッスンなど)をセットにして提供し、歴史と伝統、文化を体感する本場の舞踏会に参加するプランを実施致します。

音楽と芸術の都、ウィーンは、オペラ座舞踏会を筆頭に数多くの舞踏会がいまだに開かれる、“舞踏会の街”でもあります。ハプスブルグ帝国華やかかなりし中世の頃には王侯貴族の特権でしたが、現代では一般市民の大切な文化となっています。とりわけ、かつて王侯貴族の子女たちの“社交界デビュー”であった「デビュタント」が白いドレスと王冠で踊るセレモニーが今も残る、歴史が息づく世界のどこにも見られない華やかなイベントです。

燕尾服の男性はロングドレスの女性をエレガントにエスコートし、親しい友人とシャンパンで乾杯、煌めくシャンデリアの下、優雅にウィンナーワルツを時にはカドリールを踊り、時間がたつのも忘れ朝になる…。ヨーロッパ社交界文化、ハイソサエティの世界、そんな夢の一夜に憧れる方々も少なくないでしょう。

実は一般の日本人が参加することも、夢ではないのです。日本・オーストリア文化交流会～クライネ・クローネでは、多数の舞踏会参加経験を持つ代表が、現地のネットワークと経験を生かし、初心者にも安心な形で舞踏会参加の夢をサポートいたします。



- 期 間: 2016年2月2日～8日までの原則4泊(延泊可能)
- 参加舞踏会: 国立オペラ座舞踏会(オーパンバル)、カフェオーナーの舞踏会、他(オプションにて)
- 参加費用: 参加舞踏会、期間により 30 万円～
- 応募締切: 2016年1月15日
- 主な手配内容: 情報提供、出発前説明会、舞踏会入場チケット手配、現地ダンスレッスン・通訳、
現地ガイドダンス、パートナー手配、コーディネート等
- 旅行手配旅行会社: 株式会社セブンスーズ
- お問い合わせ: Tel: 03-3267-9151 / email: mail@kleine-krone.com
- その他: 国内でのダンス練習会やなども開催します。
- 詳細は <http://www.kleine-krone.com/wienball/index.html> をご覧ください。

■日本・オーストリア文化交流会～クライネ・クローネについて

2000年11月にクライネ・クローネ(「小さな王冠」の意味)として設立し、2010年1月に日本・オーストリア文化交流会 クライネ・クローネに改称。ヨーロッパ社交界や舞踏会に憧れる方々への情報提供や参加コーディネート、デビュタント*も送り出している。国内では、オーストリア・ウィーンの文化を紹介し楽しむセミナーやお茶会、交流会等の各種イベント、ウィーン舞踏会を再現したフォーマルな「夜会」、宮廷風ダンスやウィンナーワルツ講習会等の活動を、オーストリア大使館の協力も得ながら展開。代表のクローネマキコは昨年1月からFMラジオ番組に出演し、オーストリア・ウィーン文化についての楽しいトークを披露している。*デビュタント: “社交界デビューする人”の意味。かつては王侯貴族の子女たち。現代でも白いドレスと王冠で踊る。

■代表クローネマキコのプロフィール

日本・オーストリア文化交流会～クライネ・クローネ代表。日本カドリールダンス協会主宰。銀行員時代に、「お婆さんになってしまう前に！」とウィーン舞踏会参加の夢を自身で叶え、これまでに渡壇40回以上、オペラ座舞踏会など参加100回を超える。王宮舞踏会にて「デビュタント」も経験。友人に貴族や、ハプスブルグ家末裔のプリンセスとも交流がある。国内外での様々なイベント開催を通じ、社交文化と文化交流の普及促進をしている。